

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
「たのしい わたしの学校」 ひびきあい ささえあい たかめあい ～創造性・感性・健康を育む教育の推進～ ○よく考えて行動する子（知） ○心のやさしい子（徳） ○心身の健康に向けて努力する子（体） ○みんなのためにがんばる子（公・開）	○体験的な学習の中で他者と共同・協働しながら学習を進めるためのコミュニケーション能力 ○めあてに向かい主体的に学習に取り組むための情報収集・活用能力

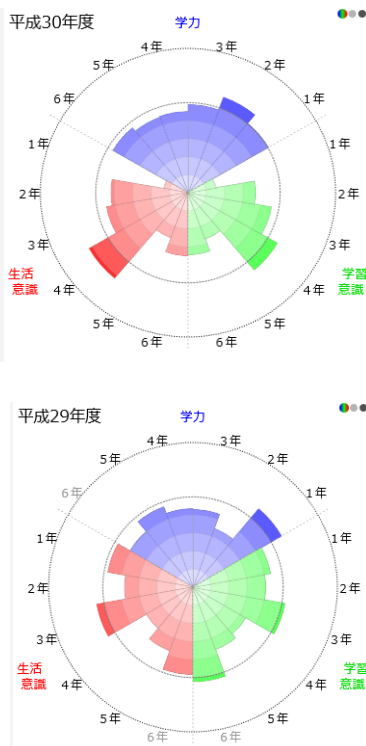
(2) 中期取組目標

中期取組目標
○「チーム釜利谷」として全職員で子ども一人ひとりを大切にし、信頼される学校にします。 ・教師の授業力を高め、分かる授業を実践し、子どもどうしの学び合いを大切にしながら学力を向上させます。特に中高学年では一部教科担任制を導入し、様々な視点で子どもの学びをつくります。 ・自分を大切にし、友達を大切にし、人とのかかわりを大切にしながら互いのよさを認め合える子を育てます。 ・健康な心身をつくるための生活習慣を形成し、進んで体力向上を目指そうとする態度を育てます。 ・家庭・地域と連携を図り、豊かな体験を通して規範意識や感謝の気持ちを育てます。

(3) 学力向上に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
確かな学力	①発達段階に応じて、一部教科担任制や個別指導、TT形式、少人数指導等を効果的に組み合わせながら、発問・板書・発言の取り上げ方などを工夫することで、子どもたちの学習意欲を高め、学力向上につなげる。
担当	②算数の校内重点研究での授業づくりを通して、授業力の向上を図る。
総務部	

2 横浜市学力・学習状況調査等からの実態把握



(1) 学力の概要と要因の分析

学力に関して、学校全体の傾向は見えづらく、学年による特徴が見られる。横浜市平均を上回る学年、ほぼ平均、または下回る学年と分かれている。学力と学習意識調査の結果は、必ずしも一致していない傾向もある。自己評価が高いことは良いことではあるが、学習の振り返りなどで、自分の学力を知ることが必要であると考えられる。

(2) 教科学習の状況

国語：学年によって差異はあるが、市平均を下回る傾向にある。
 社会：学力・学習意識ともに、市平均を下回る傾向にある。
 算数：全校的に見ると、計算などの「技能」は市平均を上回る学年が増えている。
 理科：他の3教科と比較するとよい結果となっており、ほぼ市平均に近い結果となっている。

(3) 経年変化の状況（学習・生活意識調査も含めて）

学力の結果が学年によって差があり、全校的には市平均を下回るという傾向は、前年度までと同様である。しかし、ここ数年間の結果で見ると、学年間の学力の差が縮まっている。本校では、「学び合いを通して、自分の考えを深めることができる子」というテーマで、重点研究に取り組んでいる。その取り組みで、子どもどうしのコミュニケーション能力が一層高まり、互いに高め合いながら、一人ひとりの学力を伸ばしていくようにする。

3 平成31年度 学年・教科等として育成を目指す具体的な資質・能力と具体的取組

	具体的取組	
	前期	後期
1年	<ul style="list-style-type: none"> ○身の回りのことに興味・関心をもち、疑問ややってみたいことを見つける。 ○「人」「もの」「こと」に関わり、その大切さや楽しさを感じ取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○友達と学ぶ楽しさを感じ、学んだことを活かそうとする。 ○正しい学習態度と聞き方、話し方を身に付ける。
2年	<ul style="list-style-type: none"> ○身の回りのことに興味・関心をもち、疑問ややってみたいことを見つけ、自分で解決方法を考えたり選んだりする。 ○自分の思いや願いをもって粘り強く活動し、必要な情報を集め、活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分が体験したことや見たり聞いたりしたことを分かりやすく相手に伝える。 ○学習の基礎・基本が身につくように、視覚に訴えるなど効果的な指導を段階的に行う。
3年	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の身の回りのことに興味、関心を広げ、疑問ややってみたいことを見つけ、自分で予想を立てて解決方法を考える。 ○自分の思いや願いをもって最後まで取り組み、必要な情報を集め、それをもとに考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○相手に伝えることを意識しながら自分の思いや願いを進んで表現する。 ○学習の基礎・基本が身につくように、視覚に訴えるなど効果的な指導を段階的に行う。
4年	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の身の回りのことや地域に興味、関心をもち、自分の問題を見つけ、自分で予想を立てて手順を考えて解決の計画を立てる。 ○相手を意識しながら表し方を工夫し、自分の思いや願いを表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○共に学ぶよさを感じ、学んだことを活かして発信しようとする。 ○学習の基礎・基本が身につくように、視覚に訴えるなど効果的な指導を段階的に行う。
5年	<ul style="list-style-type: none"> ○色々な事象に興味、関心をもち、追求したい問題について理由をはっきりさせて解決の方法や手順を考えながら計画を立てる。 ○自他の問題解決に向けて粘り強く活動し続け、必要な情報を集め、事実や根拠をもとに考え、判断する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○表し方を工夫し、表現を楽しみながら自分の思いや願いを的確に表現する。 ○自他の考えや行動を比較し、他者の様々な考えや行動を認め、受けとめる。
6年	<ul style="list-style-type: none"> ○事象をよく見詰め、追求する価値のある問題を見出し、解決の方法や手順を考えながら適切な計画を立てる。 ○自他の思いや願いの実現に向けて粘り強く行動し、問題解決のために必要な情報を収集し、事実や根拠をもとに多面的に思考し判断する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○表し方を工夫し、表現の喜びを味わいながら自分の思いや願いを的確かつ効果的に表現する。 ○自他の考えや行動を比較し、自分らしさを知ると共に、他者の様々な考えや行動を認め、受けとめる。
個別支援学級	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎的・基本的な学習を継続的に行い、日常生活に必要な力を身に付ける。 ○個別の教育支援計画・個別の指導計画に基づき、発達段階に応じた適切な支援を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ○見通しをもって行動したり、いろいろなことに興味をもって進んで取り組んだりする。 ○人と関わり、コミュニケーション手段を積極的に活用する場面や機会を設け、社会性の向上を目指す。